
取扱説明書

セルトレイ土入れ機

STS-201M




当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず
本取扱説明書をお読みください。誤った使いかたをする
と、事故を引き起こすおそれがあります。

お読みになった後も必ず製品に近接して保存して下さい。

セルトレイ土入れ機STS-201M をお買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- ・この取扱説明書はセルトレイ土入れ機STS-201Mの取扱方法と使用上の注意事項について記載しあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- ・お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- ・製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- ・なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ・ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・農協にご相談ください。
- ・印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

警告

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

注意

その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- ・この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。使用前に必ずお読みください。

目 次

1. 安全に作業をするために	3~6
2. 安全銘板の貼り付け位置	7
3. 本製品の使用目的について	7
4. 各部の名称	8
5. 仕様	9
6. 組立要領	10~11
7. 作業前の準備	12~14
8. 各部の調節	15~18
9. 養土充填作業	19
10. 取り扱い及び保管上の注意	20
11. STSミニコンについて	21

1.安全に作業をするために

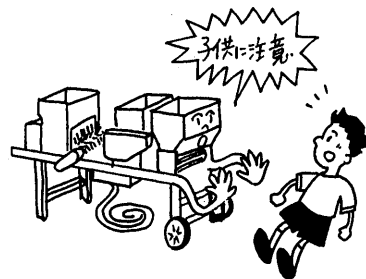
ここに記載されている注意項目を守らないと、
死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

▲ 警告 子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故を引き起こすおそれがあります。



▲ 警告 電気部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや
接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】

ショートして、火災事故をおこすおそれがあります。



▲ 警告 2人以上で作業するときは、 お互いに合図しながら機械を始動する

【守らないと】

思わぬ事故になることがあります。

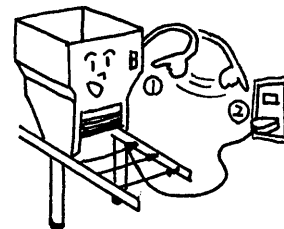


▲ 警告 点検・整備時には必ず電源を「OFF」 にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜いて
から行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故をおこします。



▲ 注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】

傷害事故や機械の破損をひきおこします。



▲ 注意

こんなときは作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 18才未満の人。



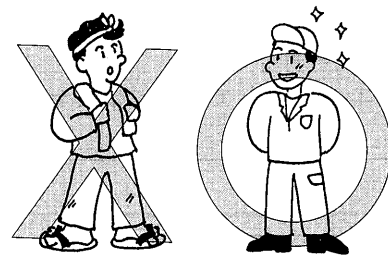
▲ 注意

作業に適した服装をする

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。
作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



▲ 注意

点検・整備をおこなう

機械を使う前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



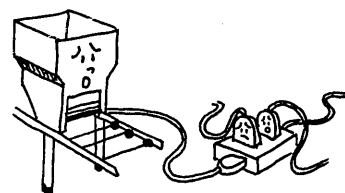
▲ 注意

電源は交流100V専用コンセントに接続する

また、タコ足配線はおやめください。

【守らないと】

火災事故の原因となります。



▲ 注意

作業中、停電した場合は、必ず電源スイッチをきる

【守らないと】

通電時、急にまわりだし、思わぬ傷害事故を起こします。

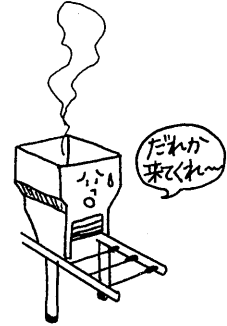


▲ 注意

作業を中断・終了した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】

ショートして、火災の原因になることがあります。



▲ 注意

カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



▲ 注意

機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】

傷害事故や、機械の破損をまねくおそれがあります。



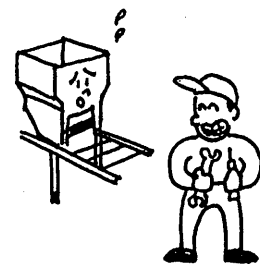
▲ 注意

機械の改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けしないでください。改造をしないでください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



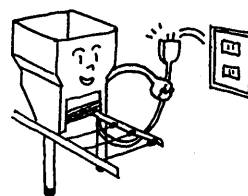
▲ 注意

後始末を忘れずに

長時間使用しないときは、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

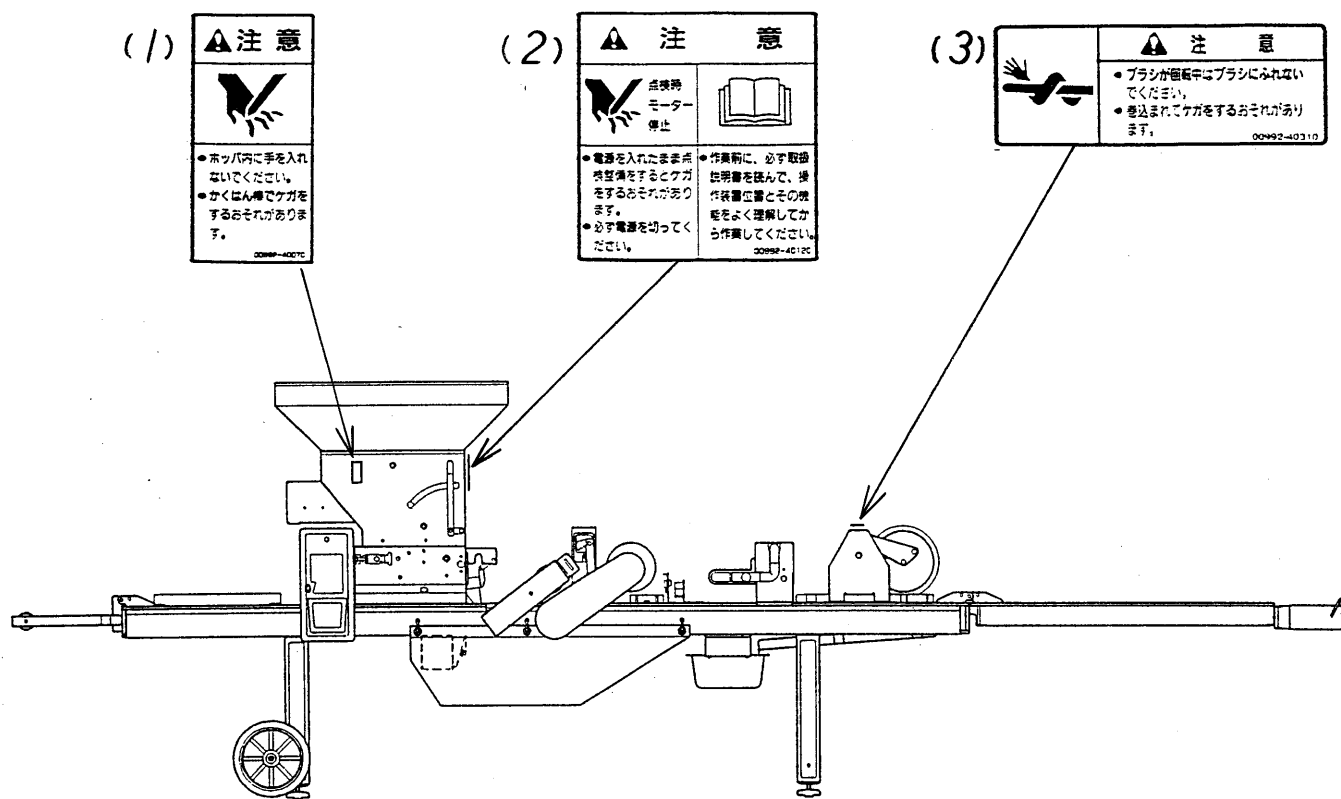
【守らないと】

火災事故や感電事故のおそれがあります。



2. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。



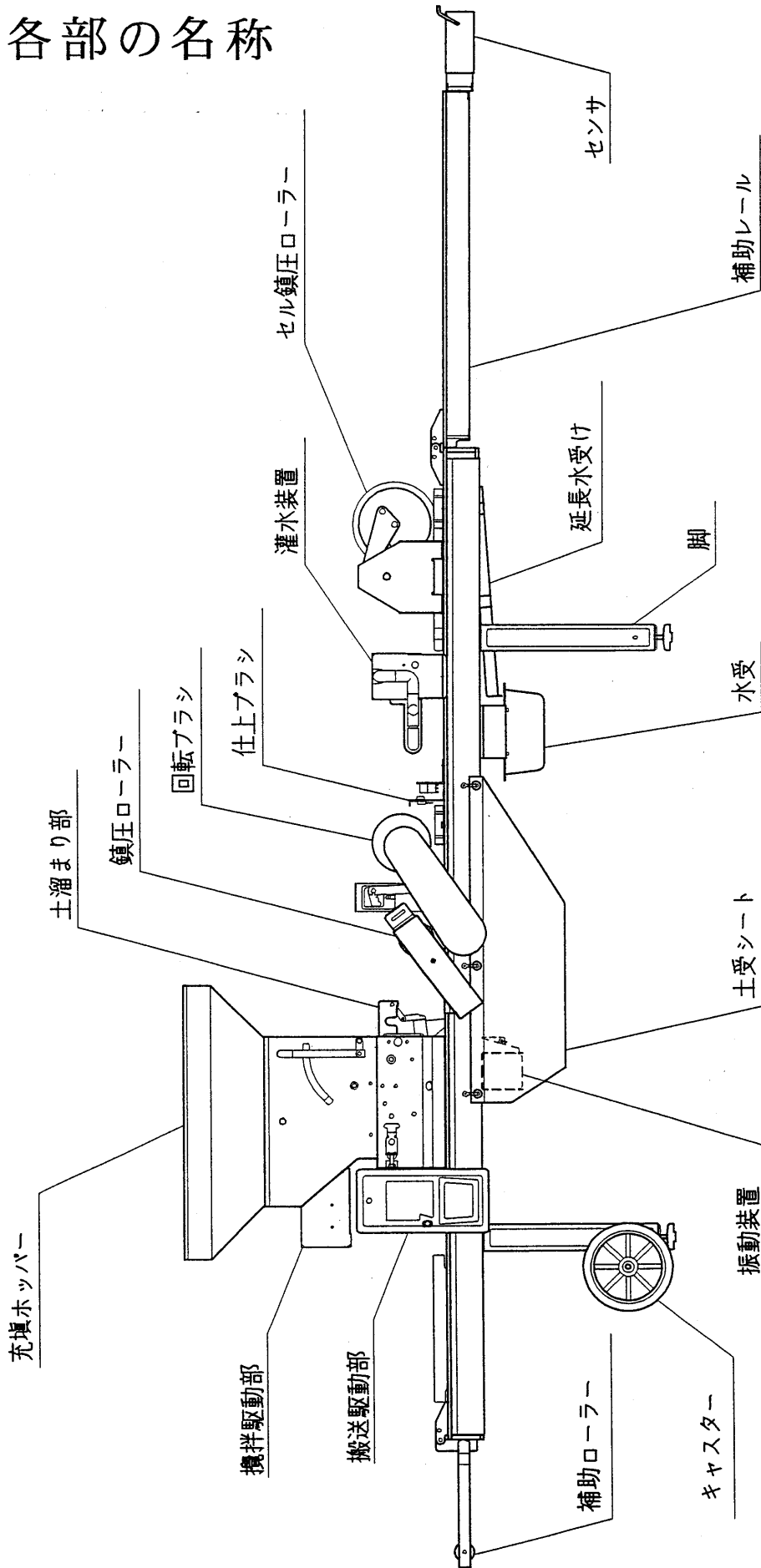
紛失または破損された場合には、当社に下記の表を参考にご注文ください。

NO	部品番号	部品名称
(1)	00992-40070	注意ラベル CL-5
(2)	00992-40120	注意ラベル CL-9
(3)	00992-40310	注意ラベル CL-18

3. 本製品の使用目的について

本製品はセルトレイへの土入れ作業機としてご使用下さい。使用目的以外の作業や改造などは決してしないで下さい。

4. 各部の名称



5. 仕様

型 式		STS-201M-30	STS-201M-25
機体寸法	全 長	3510mm (収納時2300mm)	
	全 幅	520mm	
	全 高	1100mm	
重 量		76kg	
動 力	搬 送	25W/100V	減速比1/50
	攪 拌	25W/100V	減速比1/120
	振 動	10W/100V	減速比1/6
ホ ッ パ ー 容 量		64L	
振 動 数		250回/分(50HZ)	300回/分(60HZ)
灌 水 量		600~1300mL/箱	
セル鎮圧ローラー		□30用	□25用
適用セルトレイ		全農規格 □30	全農規格 □25
能 力 (50HZ.60HZ)		200箱/時	

★本製品は、60Hz地区に組み付けてあります。50Hz地区で御使用の場合は、スプロケット20Tを17Tに交換して下さい。

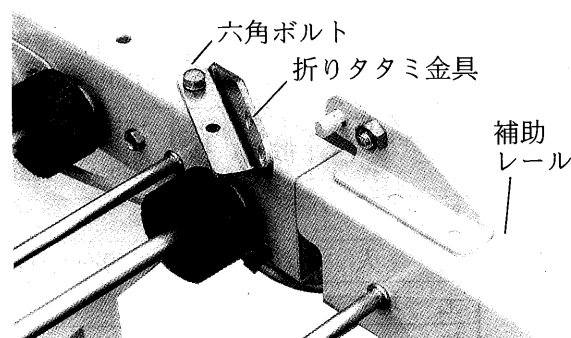
6. 組立要領

6.1 脚の組立

本機に折りたたまれている脚を立てて六角ボルト（M6×12）にてしっかりと固定します。

6.2 補助レールの組立

補助レールを連結し折りたたみ金具を六角ボルト（M6×12）にて固定して下さい。



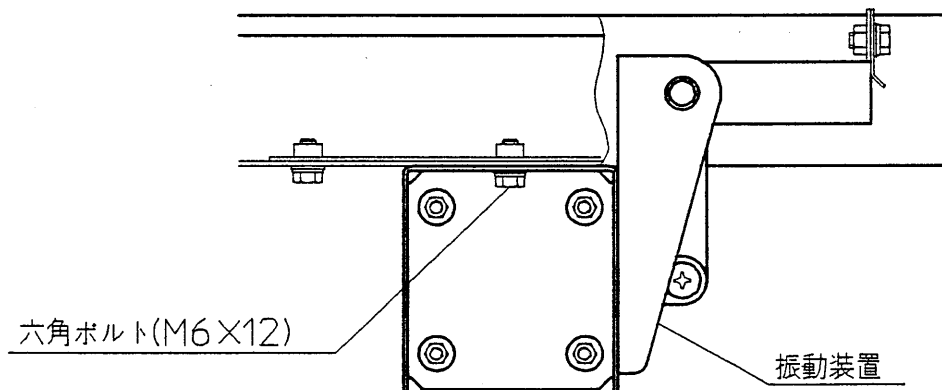
6.3 センサコードの接続

補助レール先端にあるセンサから出ているコードプラグを駆動部コンセントより出ている中間コードと接続します。又、中間コードのプラグが駆動部コンセントの「センサ」の位置に差し込んであるか確認して下さい。

6.4 振動装置の組付

充填ホッパー部のレールの下側に、長穴（7×30）があいています。その長穴のほぼ中央にナットがありますので、そこに六角ボルト（M6×12）で固定して下さい。

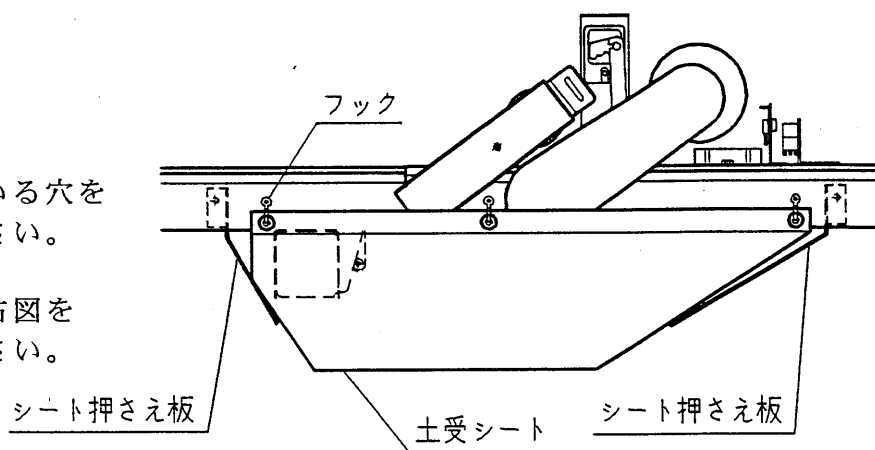
尚、振動装置から出ているコードプラグは駆動部にあるコンセントに差し込んで下さい。



6.5 土受シートの組立

土受シートに付いている穴をフックに引掛けて下さい。

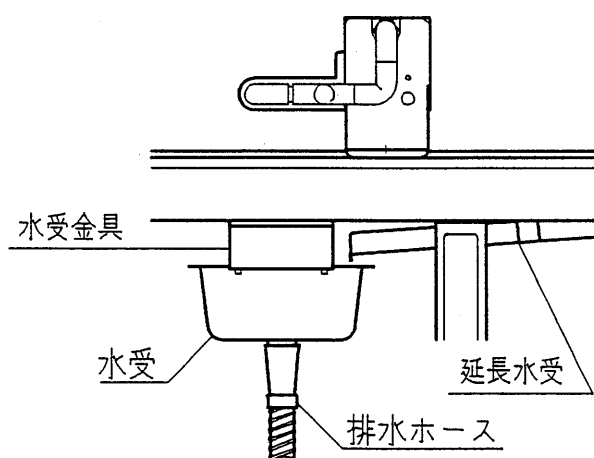
シート押さえ板も、右図を参考に組み付けて下さい。



6.6 水受の組立

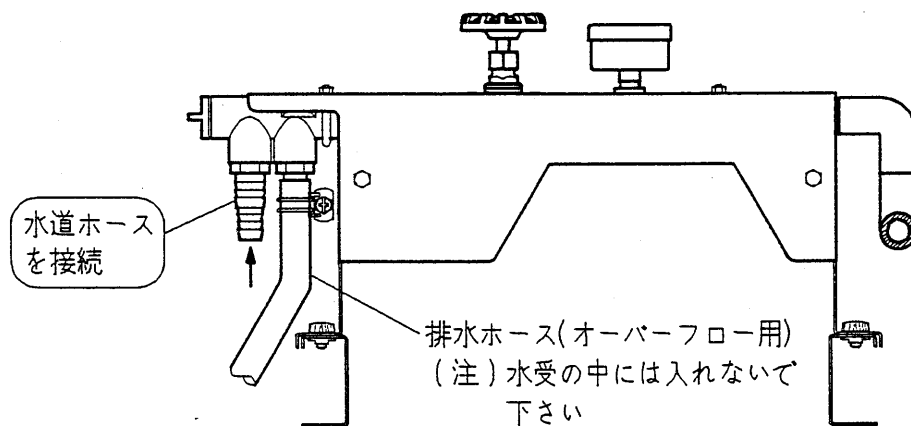
水受に排水ホースを接続し、水受金具に載置して下さい。

注) 水受金具の穴に水受の凸部が入っていることを確認して下さい。



6.7 給水ホースの接続

1. 減圧弁から出ている外側のホースノズルに水道からのビニールホースを接続します。
2. オーバーフローした水は内側のホースノズルより出てきますのでビニールホースを接続し外へ排出して下さい。



7. 作業前の準備

7.1 主な資材について

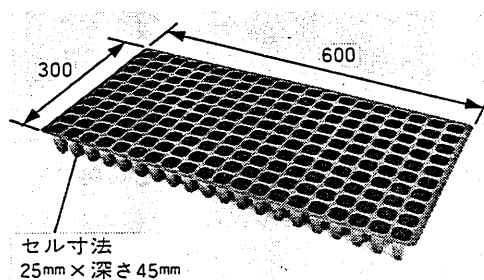
以下の規格に合った資材を準備します。

1. トレイ・水稲用の育苗箱

トレイとトレイの受皿に使う育苗箱は、同一寸法のものを選んで下さい。寸法の異なるものを混用しますと、作業途中で引っ掛かり作業できなくなることがあります。

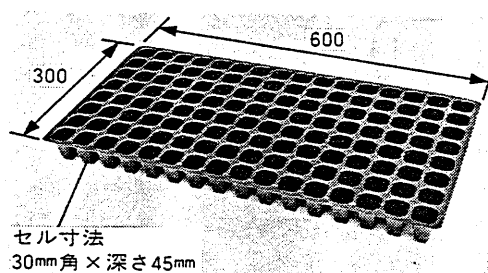
〈トレイ〉

- ・全農規格野菜トレイに準ずる物を使用して下さい。



レタス用トレイ25-200

セル数：200穴(10条×20列)

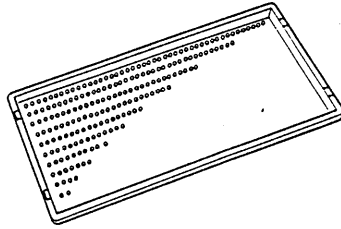


キャベツ・白菜・ブロッコリー用トレイ30-128

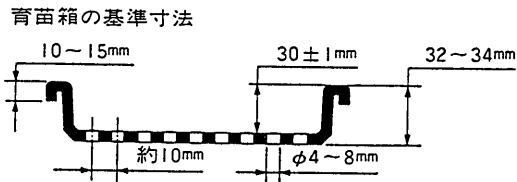
セル数：128穴(8条×16列)

〈育苗箱〉

- (1) 中苗・成苗用育苗箱を使用して下さい。

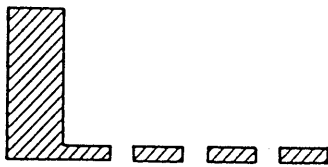


- (2) 育苗箱をやむをえず混用する場合は、外幅・深さ・底厚さの近似したものを使用して下さい。



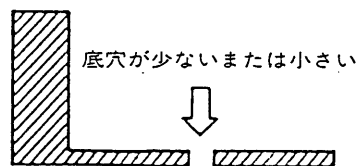
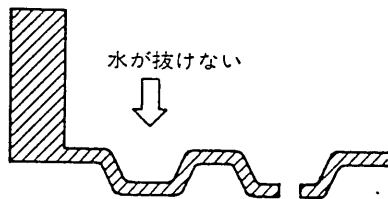
- (3) トレイ箱として使用する育苗箱は、下記のを必ず使用して下さい。

- ・底穴径が約4~8mmで、1cm当たり1箇穴程度のもの



- (4) 次のような育苗箱は使用しないで下さい。

- ・箱底に穴が少なく、凹（くぼみ）があるもの。



2. 養土

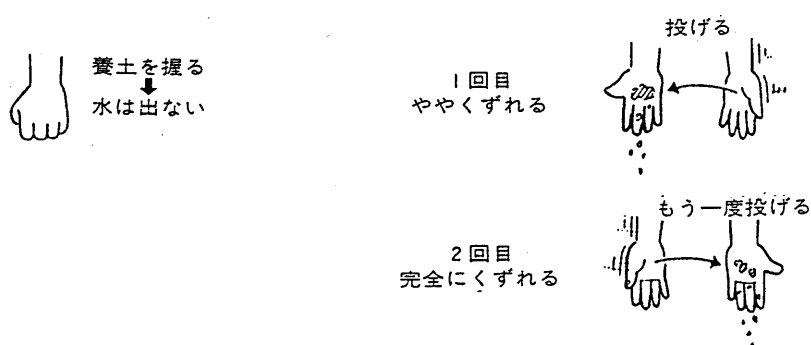
加湿済みの野菜養土を使用して下さい。（ヤンマー野菜養土等は加湿済みですから、そのままご使用出来ます。）乾燥すると水をはじいて吸水しなくなります。養土が乾燥している場合には、適量の水を加えて攪拌し、養土全体に湿り気を与えて下さい。

尚、水分の量が多すぎますと、ホッパー内でブリッチをおこし、養土が出なくなりますのでご注意下さい。

1袋当たりの内容量

養土の種類	内 容 量		充填枚数
	育苗養土	バーミキュライト (覆土用)	
36L	31L	5L	8～10 トレイ/袋
80L	69L	11L	18～22 トレイ/袋

〈適正な水分の見分け方〉



7.2 本機の設置

平らな場所を選び、本機が水平になるように、脚の下部についている調節ボルトにて調節して下さい。

8. 各部の調節

▲ 注意

- ・各部の調節は、電源を「切」にして行って下さい。さもないと思わぬケガをするおそれがあります。
- ・充填ホッパー内に手を入れないで下さい。攪拌棒に手をはさまれるおそれがあります。

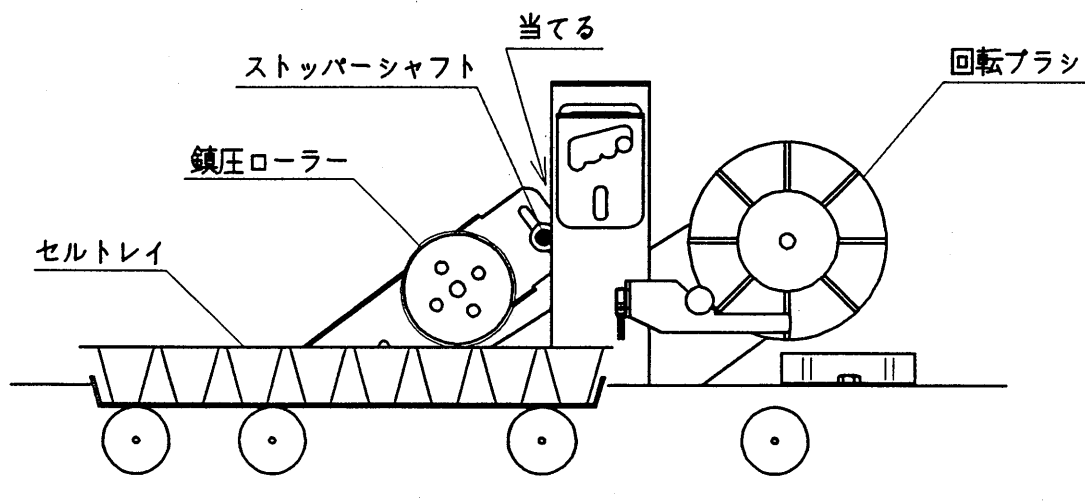
作業前には、下記の手順で各部の調節を行って下さい。

8.1 電源

1. 駆動部から出ているコードプラグを **单相100V** の電源に差し込みます。
2. 「メインスイッチ」を「ON」にし、灌水スイッチ及び充填ホッパーのクラッチを入れ、動きを確認します。

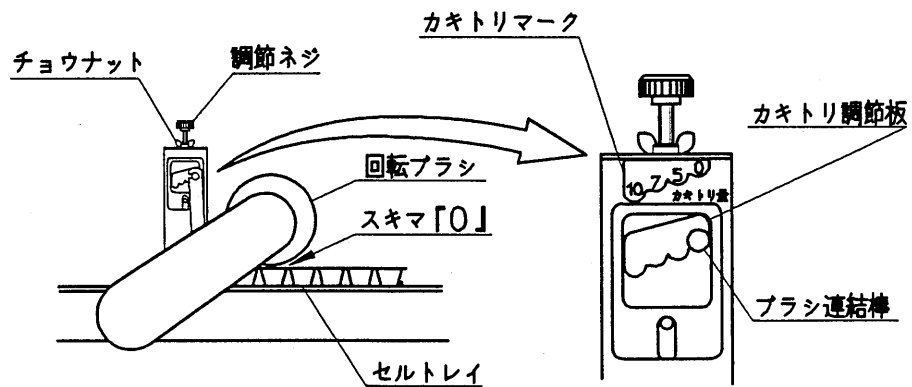
8.2 鎮圧ローラーの調節

育苗箱にセットしたトレイを搬送し、トレイ上面に鎮圧ローラーが乗った状態でストッパーを固定します。



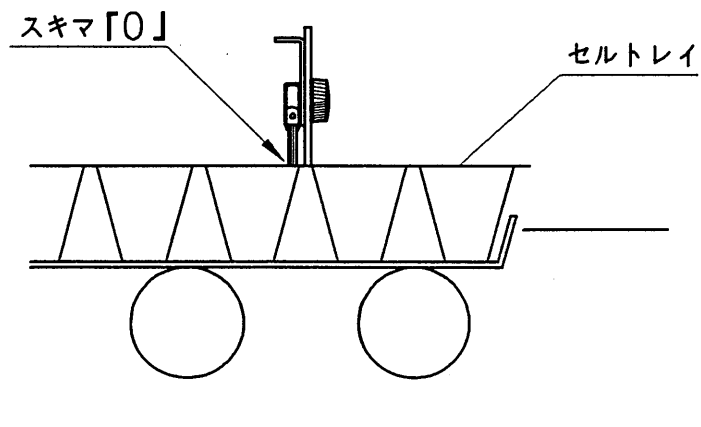
8.3 回転ブラシの調節

育苗箱にセットしたトレイの上面と回転ブラシのすき間が、0~2mm 程度になるように調節します。その時ブラシ連結棒がカキトリ調節板の「0」の位置にあることを確認して下さい。



8.4 仕上げブラシの調節

育苗箱をセットしたトレイの上面とブラシの先端が「0」になるよう調節します。



8. 5 充填ホッパーの養土繰り出し量の調節

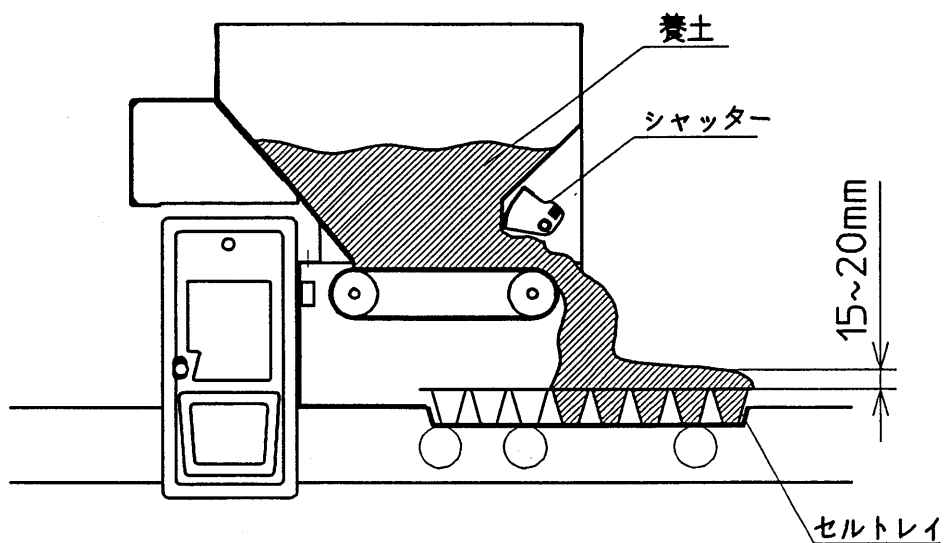
1. 育苗箱にセットしたトレイを搬送部に置きメインスイッチを「ON」にすると搬送ローラーが動き出します。
2. 充填ホッパーのクラッチを入れます。
3. ホッパー内の攪拌棒が回り出し養土がホッパーから繰り出します。
4. ホッパーの右側にあるレバーを動かして養土の繰り出し量を調節します。

▲ 注意

充填ホッパー内に手を入れないで下さい。攪拌棒に手をはさまれるおそれがあります。

[繰り出し量の目安]

トレイ上面より15~20mm多く繰り出すように、シャッターを調節して下さい。



8.6 灌水量の調節

灌水量は、圧力計をみながら調節バルブで調節します。

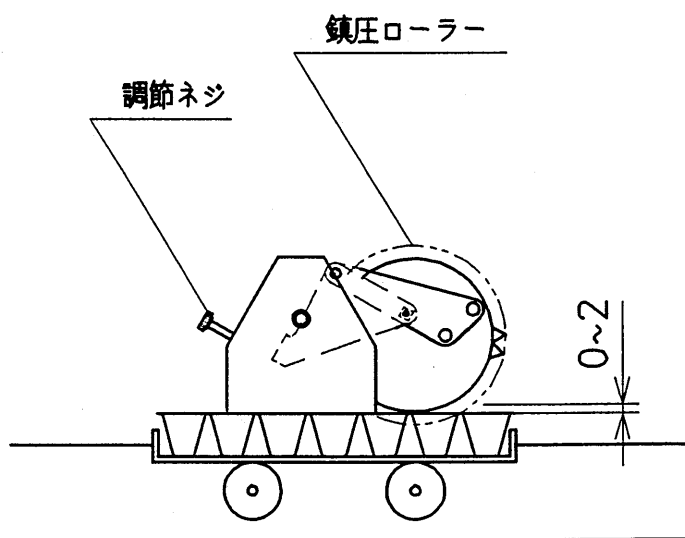
[灌水量の目安]

- ・ 灌水量が少ない場合は、トレイ底部まで水が軽く浸透する状態に調節して下さい。
- ・ 灌水量が多くセル鎮圧ローラーの位置まで養土表面に水が溜まっている場合は、灌水量を少なくして下さい。

8.7 セル鎮圧ローラーの高さ調節

- ・ 鎮圧ローラー外周の下端と養土充填されたトレイ上面とのすき間が0~2mmになるように、左右の調節ネジで調節して下さい。

※鎮圧ロールを下げすぎると、トレイが押さえられ歪んでしまい播種不良の原因となりますので注意して下さい。



9. 運転

9.1 養土充填作業

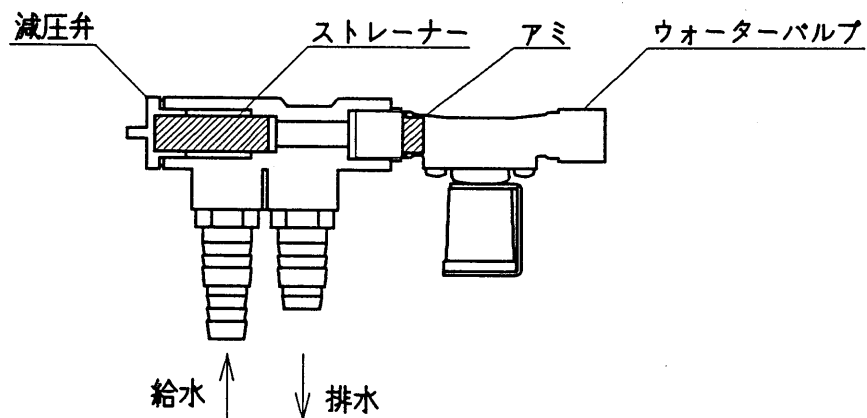
1. 「メインスイッチ」と「灌水スイッチ」を「ON」にします。搬送ローラーが回り充填ホッパーの下側にある振動装置が動き出します。又、灌水ノズルより水が出ます。
2. トレイが搬送される前に、養土繰り出し部にある土溜まりに養土を溜めて下さい。トレイが搬送されてくると、土溜まり部が傾き養土をトレイの1列目に入れます。又、養土を左右に寄せて平らにし、鎮圧の効果を高めます。

(注意) トレイの供給は連続で行い、箱と箱の間を開けないようにして下さい。尚、鎮圧ローラー部で箱と箱のすき間が約15~30mm自然にあいてきます。

9.2 灌水ノズルの清掃

灌水ノズルから水の出方がすくなくなった時は、ゴミ詰まりが主な原因です。次の手順で清掃して下さい。

1. 減圧弁の中に円筒のアミが入っています。そのアミを取り出して清掃します。
2. それでも良くならないときは、減圧弁を分解して清掃して下さい。
3. 灌水ノズルの穴にゴミが詰まっている時があります。ノズルブラシで清掃して下さい。



10. 取り扱い及び保管上の注意

- (1) 作業終了後洗浄する場合は、電源コードをコンセントから外し、モーター及びスイッチへの放水はしないように注意して下さい。
- (2) よく乾いた後、チェーン（回転部）へ必ず給油して下さい。
- (3) 本機の格納は、ゴムローラー・Vベルト・プラスチックを使用していますので、直射日光をさけて風通しの良い所へ格納して下さい。
- (4) 長期間保管する場合、床土部のクラッチは「切」の状態にしてください。

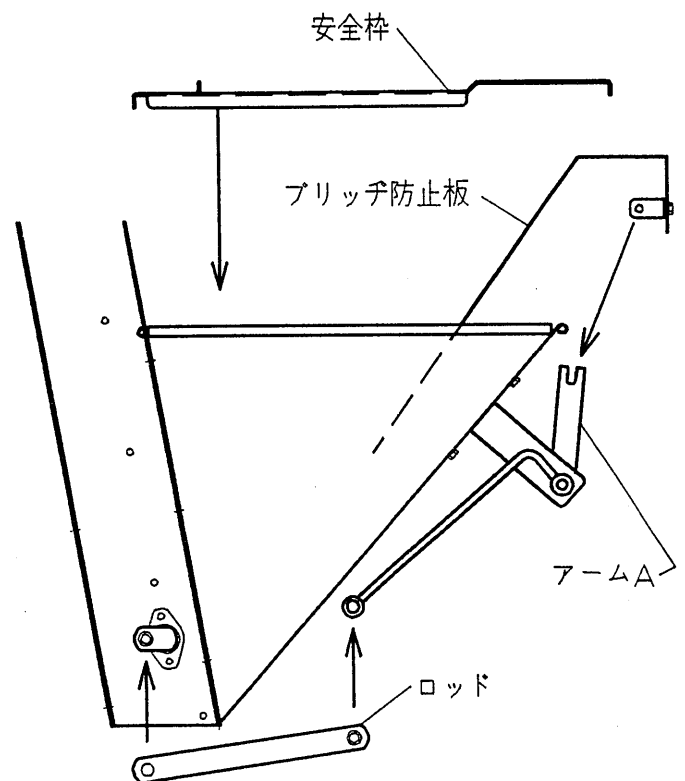
11. STSミニコンについて

ミニコンは、本機専用のSTSミニコンを使用します。

STSミニコンはSCS-18Bを、野菜養土用に改造した物です。以下、改造部分の取扱を記載致しますが、御使用に当たりましては先ず、SCS-18Bの取扱説明書を必ずお読み下さい。

11.1 STSミニコンの組立

1. ブリッチ防止板についているピンをアームAの溝に、はめて下さい。
2. 右図のようにロッドで、つながります。
3. STSミニコンのスイッチを「ON」にし、ブリッチ防止板が水平に動くことを確認します。
4. ホッパーの上面に、安全枠を乗せます。



11.2 STSミニコンの使い方

1. セルトレイ土入れ機にセットしましたら、スイッチを「ON」にして作動させます。
2. ホッパーに養土をいれます。その時、セルトレイ土入れ機のホッパーから養土があふれないよう注意して下さい。
3. 土入れ作業を行うときは、常に回して下さい。止めると回収が出来なくなります。

(注意) 養土をホッパーに入れるときは、必ずSTSミニコンを回してから入れて下さい。

